

おしえて!

キャリアくん



「小論文対策」の巻。

どんな対策をしていいかわからなくて、小論文に手をつけていない…という方、結構いるのでは？
面接対策と並行して、じっくり取り組んでいこう♪

採用試験の小論文。
文章苦手だし、どんな
対策をしたらいいか
全くわからない…



書き方がわからない時は
キャリアセンターへ
ぜひ相談に来てね!

小論文を
書く前に!



トレーニングのコツ

何度も書いて練習!



1日1題など自分でテーマを決めて、書く習慣をつけよう。文体に慣れ、本番に向けて自信に繋がります!

文字数と時間制限を設けて書く!

200字、400字、1000字など、文字数と制限時間を設けて書いてみよう! **文字数の9割を目標に!!**

段落のアウトラインを作ろう

(例) 3段落の構成

序論 テーマに対する
自分の問題提起

本論 具体例を挙げて
考察する

結論 自分なりの意見、
結論を述べる

ポイント

▼”採用試験の小論文“では、自身の経験に基づく話題で説得力UP!

▼本論では、順接→逆説で展開すると、多角的視点をアピールできる!!

書き方のルールをおさらいする

- ☑原稿用紙の使い方 (マスの空け方、カッコや句読点の位置など)
- ☑文体の統一 (「です、ます」調と「だ、である」調を混在させない)

新聞の社説や記事を読む

- ☑「～だ、である」調の文章のリズムに慣れる。(文末の表現に注目)
- ☑応募先と関係する業界の記事や情報に目を通し、**いろんなテーマに触れて自分の考えを広げる。**

書く(アウトプット)前に情報のインプットは不可欠!



採用担当者は何を評価する?

- ✓職務遂行能力
- ✓論理の一貫性
- ✓自分の言葉で表現しているか



Recommend

おすすめ本

これだけは知っておきたい

「作文」「小論文」の書き方

宮川俊彦 著(フォレスト出版)

キャリアセンター
で閲覧できます!



採用試験の小論文・作文対策にオススメ!

試験では、文章のうまさではなく、テーマに即した「あなたの考え」がきちんと書かれているかが大事。

本書では、文章の土台となる「考える力」を身につける法則や、段落の組み立て方などを詳しく解説! 頻出テーマに合わせた事例も参考になります。

書く力をつけるために、まずは「考える」トレーニングをしてみませんか?

